



Title	意匠学会会報No. 79 /一般会計報告/寄贈図書
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2016, 68, p. 90-92
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/57971
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

一般会務報告

平成27年度 第4回役員会 議事録

日時:平成27年 11月21日(土)12時30分～
会場:京都市立芸術大学 新研究棟2階 協同ゼミ室

出席者:伊東徹夫、今井美樹、島先京一、関
哲洋、竹内幸絵、塚田章、廣田孝、藤田治彦

〔審議事項〕

議題 1. 2月例会について

会場:京都女子大学
日時:平成28年2月13日(土)
発表候補者:

今野咲「積雪地方農村経済調査所の副
業振興事業—1930年代の農村におけるデザ
イン振興策—」

権相仁「アヌラダプラの軍持研究」

議題 2. 5月例会について

会場:京都造形芸術大学
日時:未定
発表候補者:

塩見耕平「1960-70年代の日本の食文化
の変遷—食の「保存」に関する技術と製品—」

議題 3. 第58回大会について

会場:成安造形大学
会期:(候補)平成28年7月23日(土)・24日
(日)または7月30日(土)・31日(日)
・島先京一副会長より、実行委員について
三木順子役員、多田羅景太役員には承諾を
得たが、引き続き近隣大学の役員に実行委
員を依頼する旨の報告があり、承認された。
・日程候補はオープンキャンパスと同時開

催を計画しており、2月役員会には日程およ
びプログラムを確定することが承認された。

議題 4. 9月例会について

会場:大阪工業大学
日時:未定
発表候補者:未定

議題 5. 前回議事録の承認

確認の上、承認された。

議題 6. 入退会者について

入会承認:畔柳加奈子

議題 7. その他

・2016年度11月例会について、会場を兵
庫県立大学に決定し、承認された。

・竹内幸絵委員より、学会員・非会員の区
別を知る必要があるとして、次回の研究例
会から聴講者を記名する提案がなされ、承
認された。

・藤田治彦会長より、会費滞納者への振込
催促を引き続き行うよう、本部事務局より
委託事務局(支援センター)に確認する旨の
依頼があった。

〔報告事項〕

1. 各種委員会報告

・編集委員会:伊集院敬行委員長より書面
にて、電子ジャーナルの閲覧が可能になっ
た旨、及び『デザイン理論』67号は1月中の
発行を目指す旨が報告された。

・学会賞選考委員会:塚田章委員長より、
各賞選定の進捗状況の報告があったが、作
品賞に関してさらに審議する必要がある
と判断し、次回役員会の議題とすることが
報告された。

2. その他

- ・藤田治彦会長より、第1回アジアデザイン史論国際会議(10月3日)開催が報告された。
- ・事務局より、第57回大会収支が報告された。
- ・事務局より、藝関連委員会等の学会活動にかかる出張費について、今年度より支出することが報告された。

平成27年度 第5回役員会 議事録

日時:平成28年 2月13日(土) 12:30～

会場:京都女子大学 B校舎 B503教室

出席者:青木美保子、伊集院敬行、伊東徹夫、大森正夫、佐藤敬二、佐藤博一、杉本清、関哲洋、多田羅景太、谷本尚子、塚田章、橋本啓子、廣田孝、藤田治彦、三木順子、森仁史、山口良臣

〔審議事項〕

議題 1. 5月例会について

会場:京都造形芸術大学

日時:平成28年5月14日(土)

発表候補者:

塩見耕平「1960-70年代の日本の食文化の変遷—食の「保存」に関する技術と製品—」

畔柳加奈子「企業における商品開発プロセスの問題と構造」

議題 2. 第58回大会について

- ・別紙資料により、口頭発表、パネル発表、シンポジウム、特別展示などが提案された。

会場:京都精華大学

日時:2016年7月23日(土)・24日(日)または7月30日(土)・31日(日)

実行委員:佐藤敬二(委員長)、島先京一、前田茂、蘆田裕史、今井美樹、多田羅景太、三木順子、谷本尚子

- ・口頭発表12名を募集する。(英語発表を若干名含む)

・シンポジウムパネラー候補

森仁史「セラミックスジャパン—明治維新から1945年まで—」

他に、比嘉明子、金谷勉、多田羅景太、清水愛子、塚田章

議題 3. 9月例会について

会場:大阪工業大学

日時:未定

発表候補者:未定(希望者を次回までに呼びかける。)

議題 4. 11月例会について

会場:兵庫県立大学(姫路環境人間キャンパス)

日時:未定

発表候補者:未定

議題 5. 学会賞選考について

確認の上、承認された。

議題 6. 藝術学関連学会連合シンポジウムパネリスト候補について

2016年度「ニュースを創り出すアートの力」のパネリストとして大森正夫委員を推薦することとし、神戸ビエンナーレの10年からアート概念のニュース性について発表する。

議題 7. 前回議事録の承認

一部修正の上、承認された。

議題 8. 入退会者について

入会承認:西川良子(平成28年度より)

〔報告事項〕

1. 各種委員会報告

・編集委員会:伊集院敬行委員長より、次回会報から寄贈書リスト欄を設け、寄贈図書に掲載する旨の報告があった。

・広報委員会:佐藤博一委員長より、2月末に大会の発表者募集をWebサイトに掲載する予定であり、募集内容について、事務局で過去の文例を参照し、佐藤敬二大会委員長に確認した上で、広報委員会に連絡する旨の報告があった。

・国際交流委員会:橋本啓子委員長より、Webサイト作成費用の請求があり、会計から支出するとの報告があった。

2. その他

・事務局:谷本尚子委員より、会費滞納者の措置について報告された。

寄贈図書

- 株式会社 思文閣出版より寄贈
 - ・『近代日本の陳列所』三宅拓也著、思文閣出版、2015年8月刊行
 - ・『正倉院宝物と古代の技』木村法光著、思文閣出版、2015年8月刊行
 - ・『茶と室内デザイン』小泉和子著、思文閣出版、2015年8月刊行
 - ・『万国博覧会と人間の歴史』佐野真由子編、思文閣出版、2015年8月刊行
- 大森正夫会員より寄贈
 - ・『神戸ビエンナーレ2007』大森正夫+神戸ビエンナーレ組織委員会事務局監修、神戸新聞出版センター、2008年
 - ・『港で出合う芸術祭 神戸ビエンナーレ2009』大森正夫+神戸ビエンナーレ組織委員会事務局監修、美術出版社、2010年
 - ・『港で出合う芸術祭 神戸ビエンナーレ2011』大森正夫+神戸ビエンナーレ組織委員会事務局監修、美術出版社、2012年
 - ・『港で出合う芸術祭 神戸ビエンナーレ2013 作品記録集』大森正夫+神戸ビエンナーレ組織委員会事務局監修、美術出版社、2014年
 - ・『京都の空間遺産—社寺に隠された野望のかたち、夢のあと』大森正夫著、淡交社、2009年
 - ・『京都、しつらいの空間美: 祭事に解く文化遺産』大森正夫著、鹿島出版会、2013年

会報担当連絡先

〒670-0092 姫路市新在家本町1-1-12
兵庫県立大学環境人間学部

メディアデザイン研究室 関 哲洋 宛
e-mail: seki@shse.u-hyogo.ac.jp
TEL. 079-292-9332 (研究室直通)
FAX. 079-293-5710 (総務課)